

# 四柱推命による職業適性診断-1

裕鳳(ん 1994/4/26

## 職業適性

### 管理型

上司から見て、使いやすいと思う才能です。同時に、部下から見て従っていきたいと思う才能でもあります。部下を育て管理する職業が適性です。始末書を、部下のために喜んで書くタイプです。中間管理職、監督業、公務員や上級サラリーマンに多いタイプです。1人で独立してやるのは向きません。独立するなら部下を率いて独立しましょう。常に組織という土台があって初めて能力発揮ができます。くれぐれも1匹狼にはならないように注意しましょう。

### 同じ能力の目標となる有名人

### 管理型

組織をうまく率いていくリーダの才能です。組織というものがあって初めて才能が生きるタイプですから、1匹狼での独立は不可。スポーツの分野では野村克也、松井秀喜、田淵幸一などの捕手やチームリーダ、監督といった職種が多い特徴があります。ビジネスの分野では、公務員、サラリーマンや3代目社長が多く、1人で万難を排してのし上がってきた創業者はほとんど見当たりません。創業する場合も、万難を排してというよりも、目上や色々な組織から支援を受けて無理なく会社を設立します。

#### 野球で適性を例えると

#### 管理型

試合全体を管理する、公正なアンパイヤの能力です。または、甲子園に常に出場する名監督、すなわち選手を育てる能力です。試合の全体を管理し、観客のイラダチや不満などの暴走行為になりそうな場合も、うまくそれを納得させるようなジャッジを行います。つまり正確で機械のようなジャッジではなく、気持ち良く試合が進み、選手がお互いに燃えるような采配がうまいのです。つまり臨機応変な管理能力があるのです。